

平成30年度

伊予市「市民満足度調査」調査結果

実施期間	平成30年8月10日から 平成30年8月24日まで
調査票送付数	1,500通
調査票回答数	502件

伊予市 総務部 総務課

平成30年度市民満足度調査集計結果

	送付数 (枚)	回答数 (枚)	回答率 (%)
全 体	1,500	502	33.5

		回答数 (枚)	男女別比率 (%)
性別	男 性	224	44.6
	女 性	276	55.0
	無回答	2	0.4
	合 計	502	100.0

		回答数 (枚)	年代別比率 (%)
年代	18歳以上29歳以下	46	9.3
	30歳代	81	16.1
	40歳代	87	17.3
	50歳代	89	17.7
	60歳代	119	23.7
	70歳以上	80	15.9
	無回答	0	0.0
	合 計	502	100.0

		回答数 (枚)	居住地域別比率 (%)
居住地域	伊予地域	380	75.6
	中山地域	57	11.4
	双海地域	60	12.0
	無回答	5	1.0
	合 計	502	100.0

全体集計結果

【全体集計】

問1：性別

問1	項目	人数	%
1	男	224	44.6
2	女	276	55.0
0	無回答	2	0.4
	合計	502	100.0

問2：年代

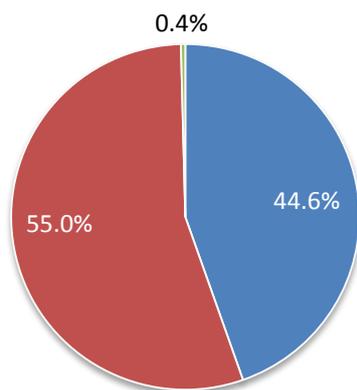
問2	項目	人数	%
1	29歳以下	46	9.3
2	30歳代	81	16.1
3	40歳代	87	17.3
4	50歳代	89	17.7
5	60歳代	119	23.7
6	70歳以上	80	15.9
0	無回答	0	0.0
	合計	502	100.0

問3：住居地域

問3	項目	人数	%
1~4	伊予地域	380	75.6
5~6	中山地域	57	11.4
7~9	双海地域	60	12.0
0	無回答	5	1.0
	合計	502	100.0

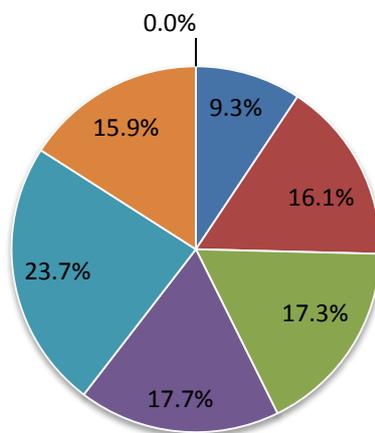
問1:性別

■ 男 ■ 女 ■ 無回答



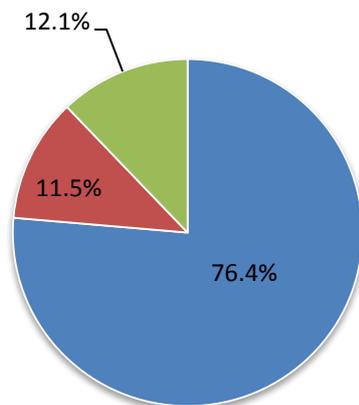
問2:年齢別

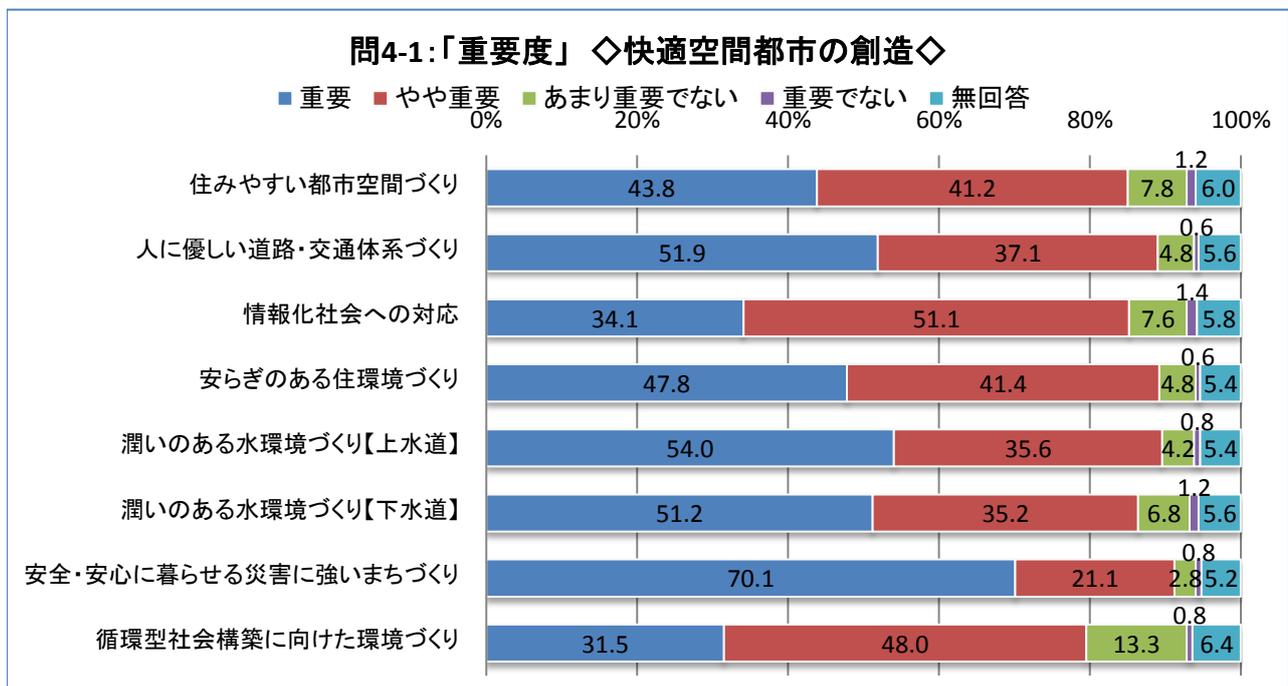
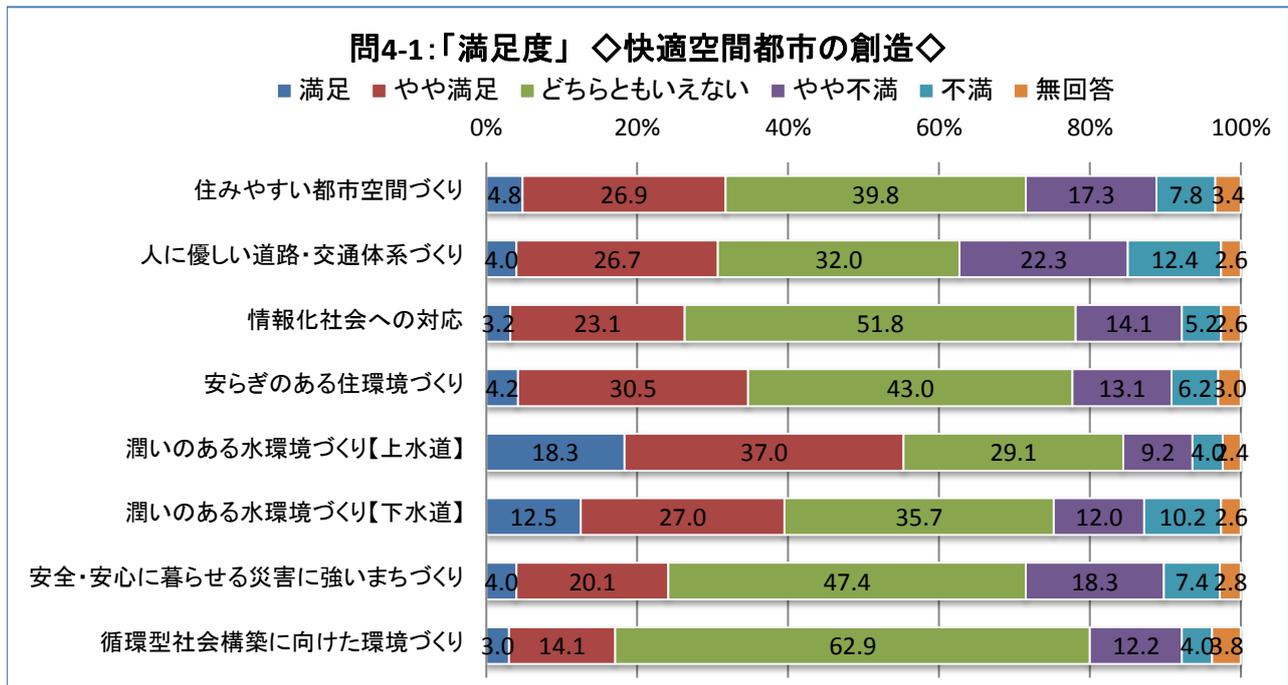
■ 29歳以下 ■ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳以上 ■ 無回答



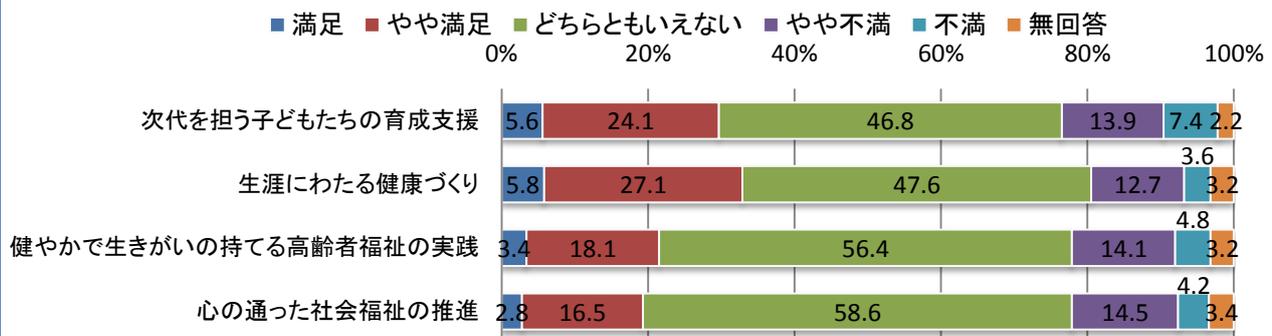
問3:居住地域

■ 伊予地域 ■ 中山地域 ■ 双海地域

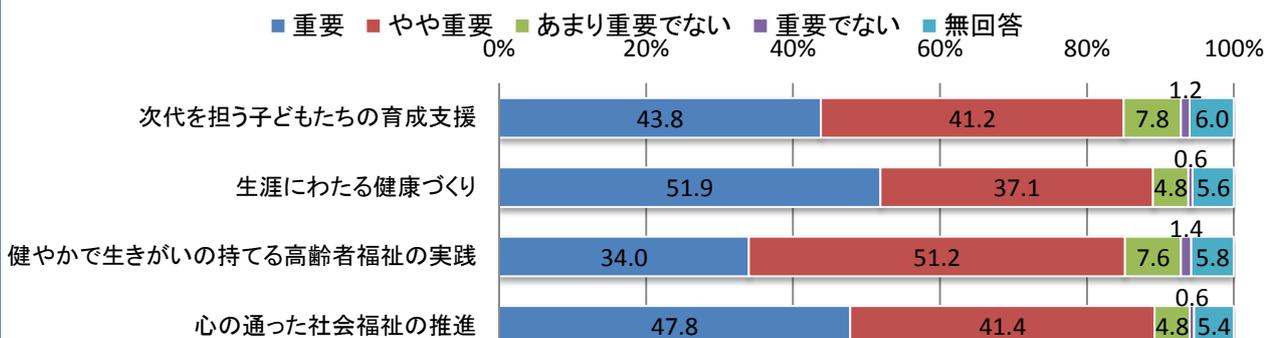




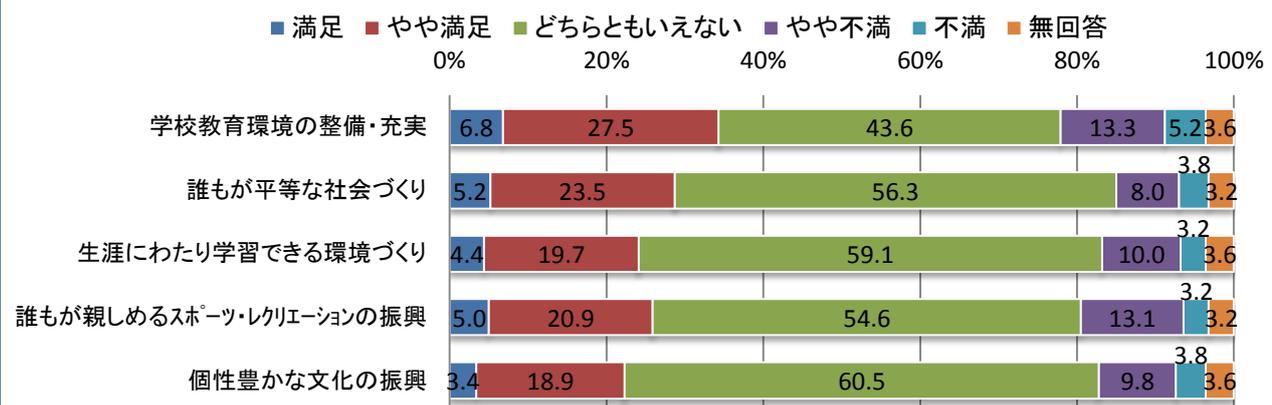
問4-2:「満足度」 ◇健康福祉都市の創造◇



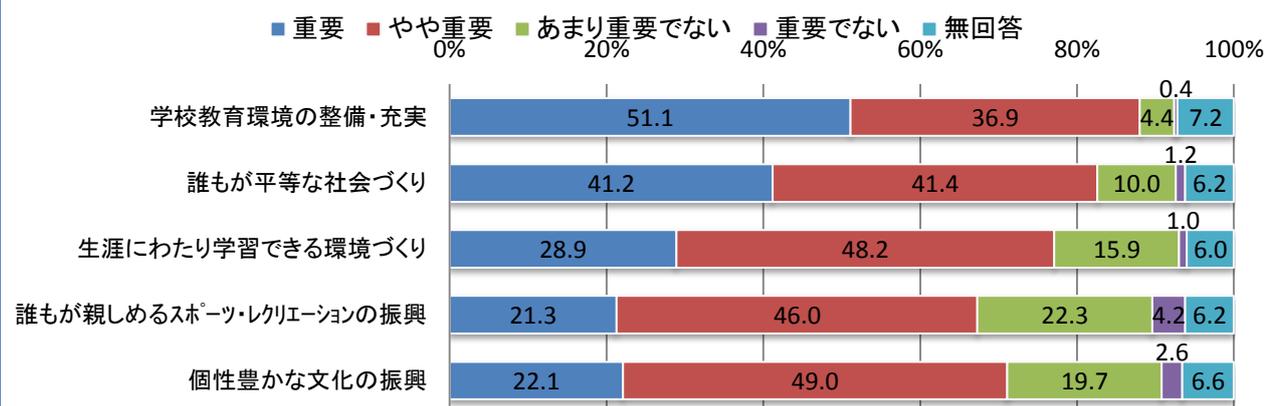
問4-2:「重要度」 ◇健康福祉都市の創造◇



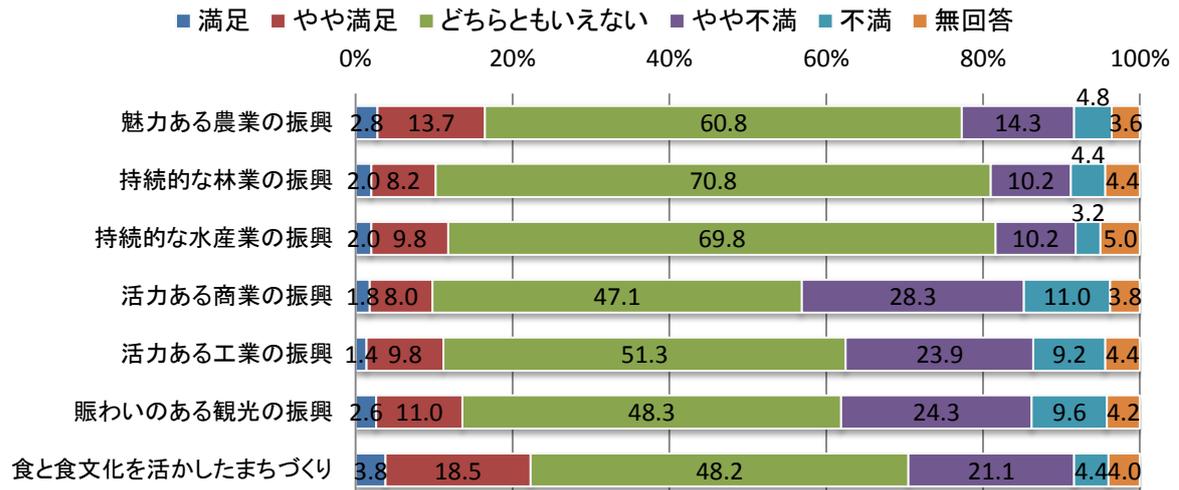
問4-3:「満足度」 ◇生涯教育都市の創造◇



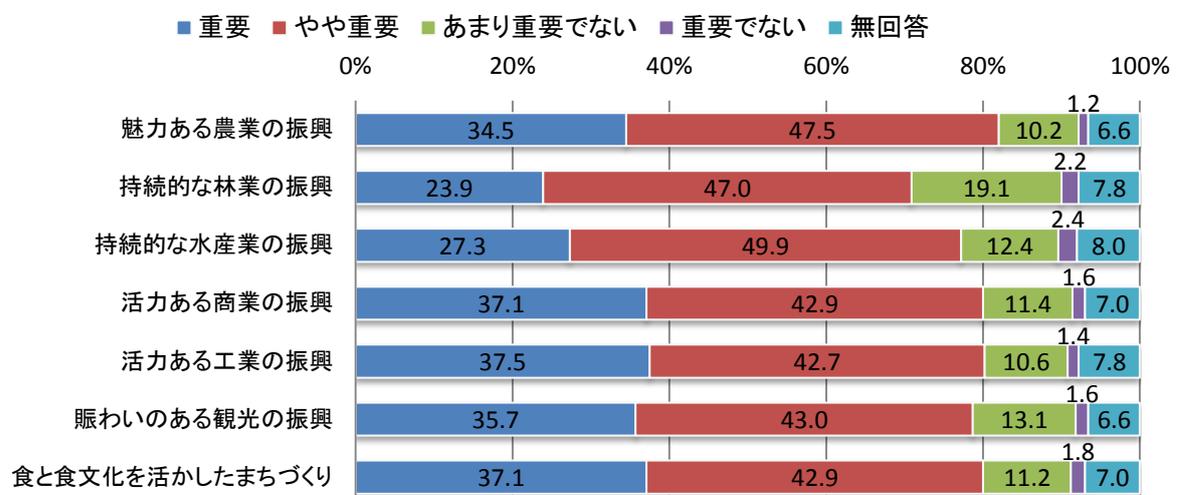
問4-3:「重要度」 ◇生涯教育都市の創造◇



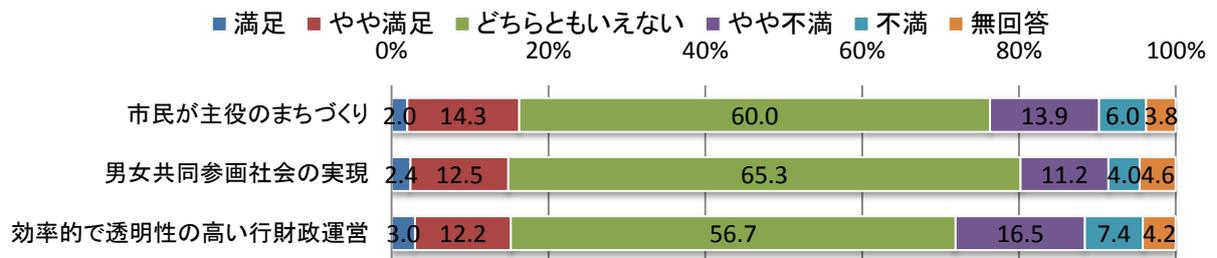
問4-4:「満足度」 ◇産業振興都市の創造◇



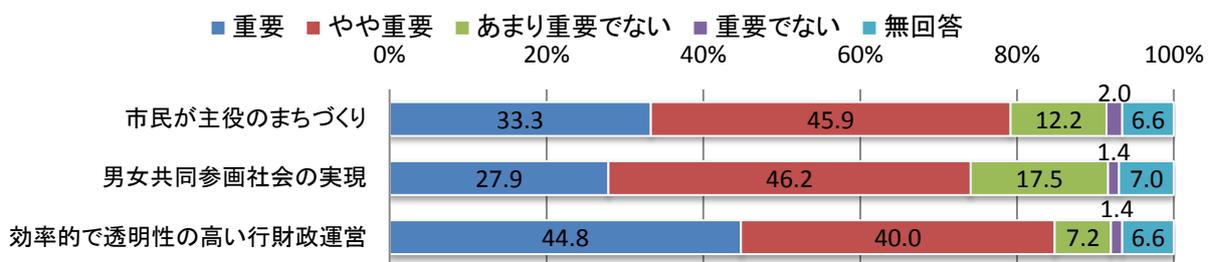
問4-4:「重要度」 ◇産業振興都市の創造◇



問4-5:「満足度」 ◇参画協働推進都市の創造◇



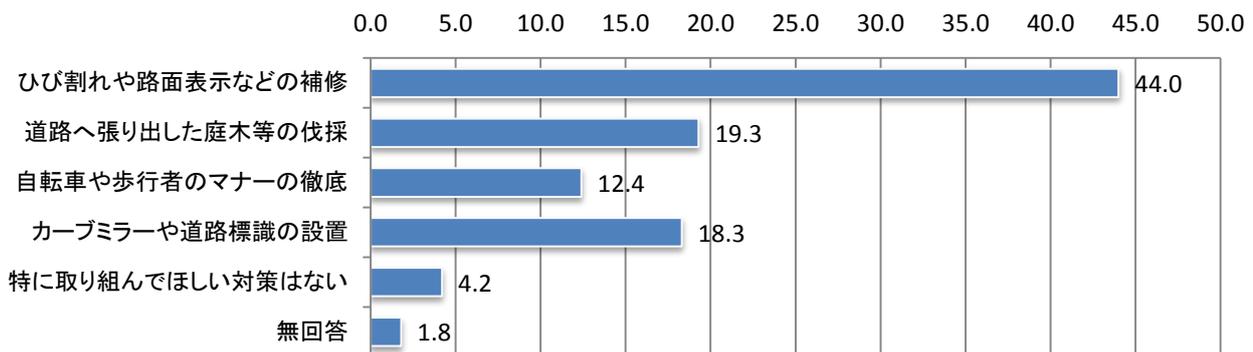
問4-5:「重要度」 ◇参画協働推進都市の創造◇



問5-1:◇道路・交通基盤の整備◇ 道路維持修繕事業

普段、利用している身近な道路(市道、農道等)について、優先的に取り組んでほしい対策は何ですか。

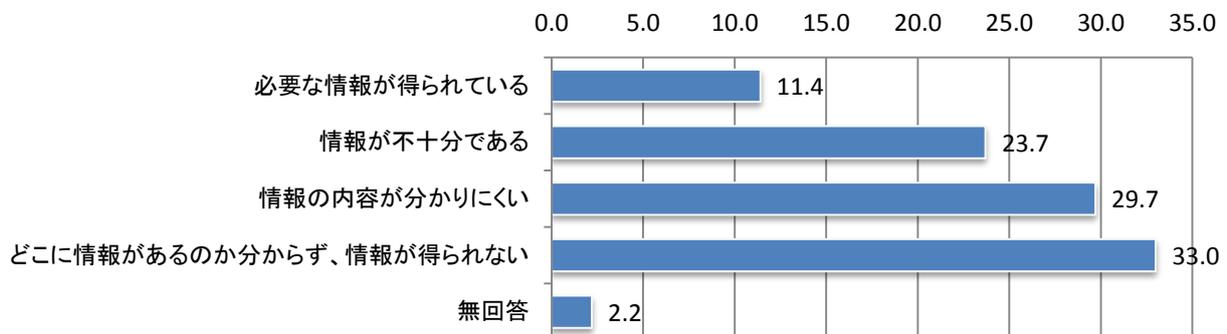
■ %



問5-2:◇住宅の整備◇ 旧耐震基準の住宅の整備

耐震診断及び耐震改修事業に関する必要な情報が得られていますか。

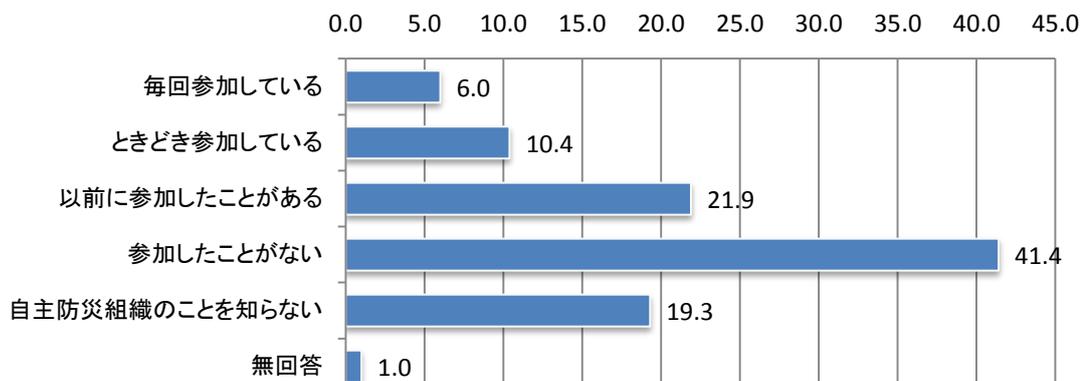
■ %



問5-3:◇消防・防災・安全の確保◇ 自主防災組織育成事業

市内すべての地区に自主防災組織が結成され、さまざまな活動を行なっていますが、活動に参加したことはありますか。

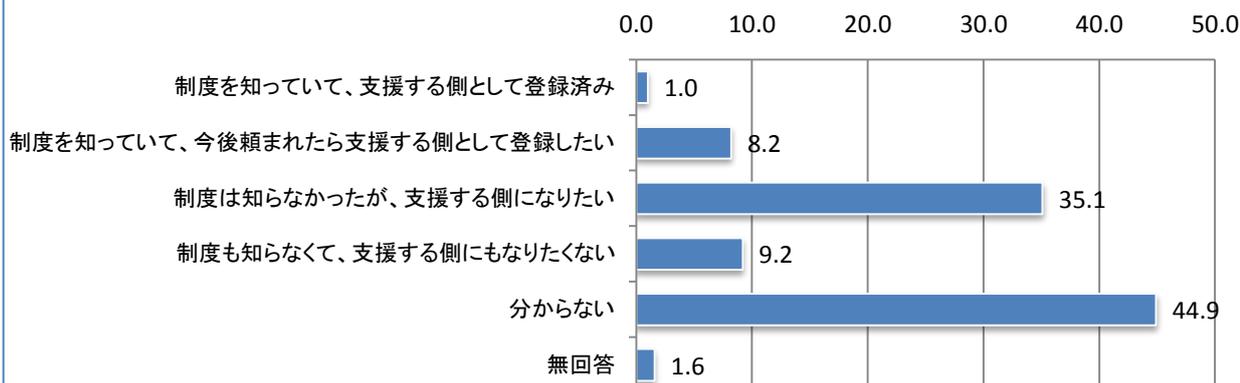
■ %



問5-4: ◇消防・防災・安全の確保◇ 避難行動要支援者避難支援事業

■ %

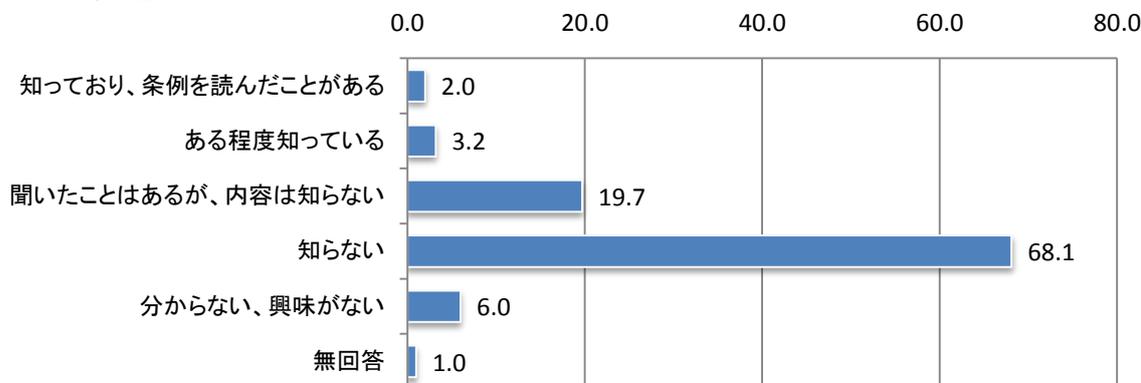
「あい・愛プラン」は、避難行動要支援者の把握と併せて、誰もが支援する側になれる制度です。この制度について知っていますか。



問5-5: ◇自治基本条例の浸透◇ 伊予市自治基本条例

■ %

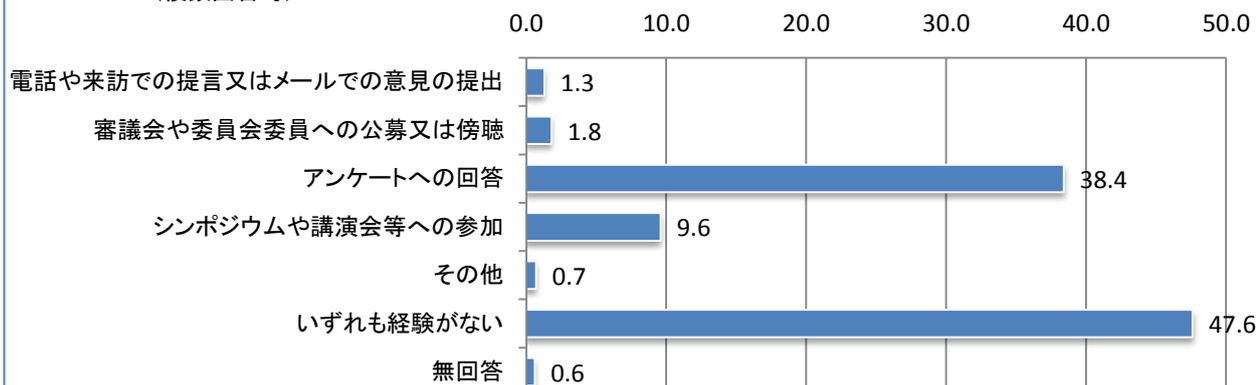
市では、地方分権(地域のことは地域で考える)社会に対応したまちづくりを進めるため、自己責任と自己決定による自治体運営のためのルールを定めた「伊予市自治基本条例」を制定していますが、この条例を知っていますか。



問5-6-1: ◇参画と協働の推進◇ 住民自治推進事業

■ %

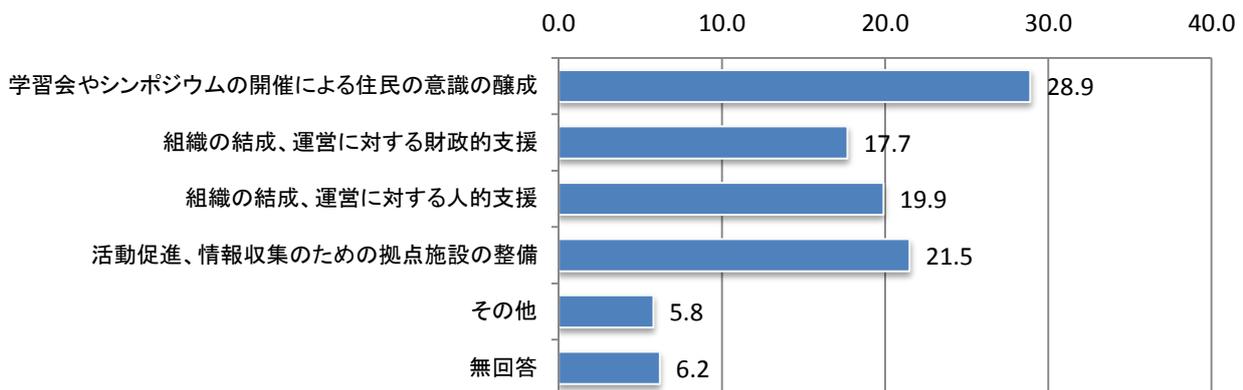
過疎化、少子・高齢化の急速な進行、地域活力の低下等、一段と社会情勢が厳しくなる中、伊予市では自治基本条例を制定し、市民と行政が対等の立場で相互に協力し合う、参画と協働を推進しています。あなたは、これまでどのような形で市政に参画(参加)したことがありますか。(複数回答可)



問5-6-2: ◇参画と協働の推進◇ 住民自治推進事業

■ %

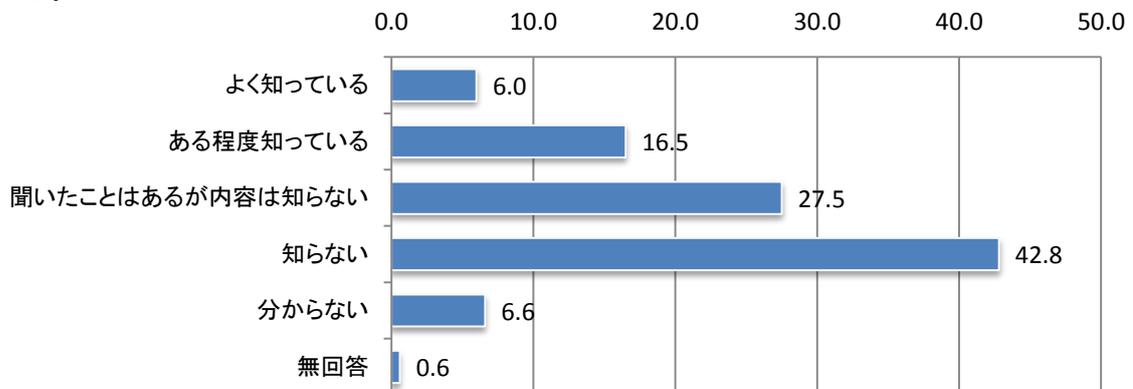
伊予市では、住民自治組織を制度化することにより、市民が互いに助け合い地域の課題に自ら取り組む『住民自治の確立』を目指しています。今後、住民自治を充実・発展させるためにはどのようなことが必要だと思われますか。



問5-6-3: ◇参画と協働の推進◇ 住民自治推進事業

■ %

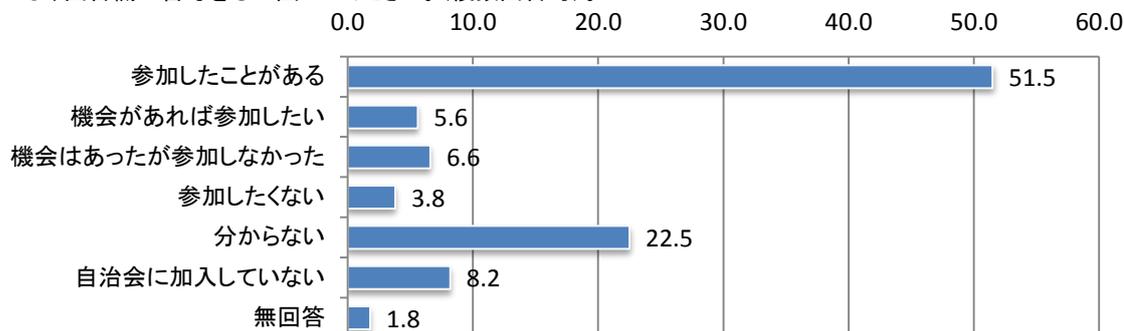
個人の価値観が多様化・複雑化し、従来の画一的な公共サービスでは、必要とされるニーズに応えることが難しくなっています。今後は、市民の皆様と市が共に役割や責任を分担し、協力や連携しながらまちづくりに取り組む「協働」が重要になると考えられますが、「協働」という言葉を知っていますか。



問5-6-4:◇参画と協働の推進◇ 住民自治推進事業

■ %

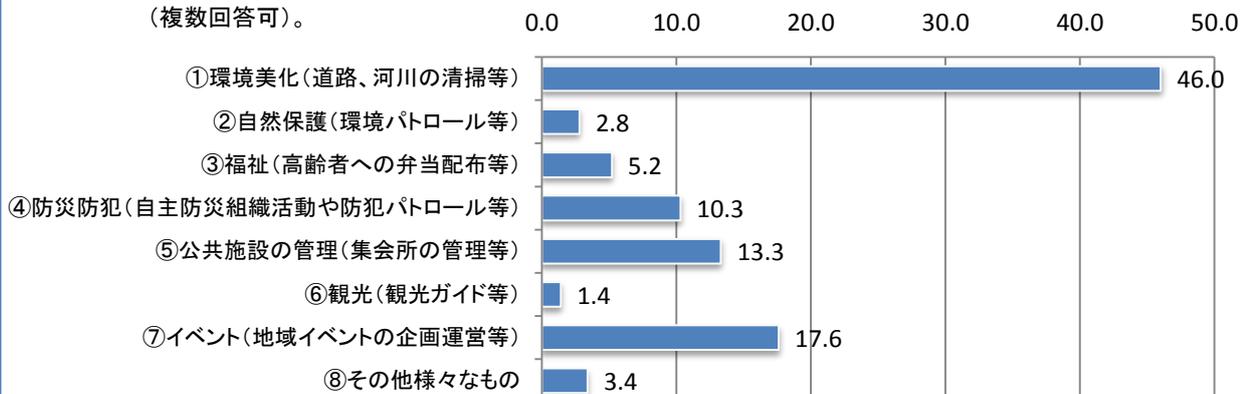
身近な協働の活動には、市民の皆様が加入している自治会活動もあてはまります。
自治会活動には、①環境美化(道路、河川の清掃等)、②自然保護(環境パトロール等)、③福祉(高齢者への弁当配布等)、④防災防犯(自主防災組織活動や防犯パトロール等)、⑤公共施設の管理(集会所の管理等)、⑥観光(観光ガイド等)、⑦イベント(地域イベントの企画運営等)、⑧その他様々なものがありますが、参加されたことはありますか。
また、今までに参加された方及び今後参加を希望される方は、その活動内容を①～⑧のなかから選び、回答欄の番号を○で囲んでください。(複数回答可)。



問5-6-4:◇参画と協働の推進◇ 住民自治推進事業

■ %

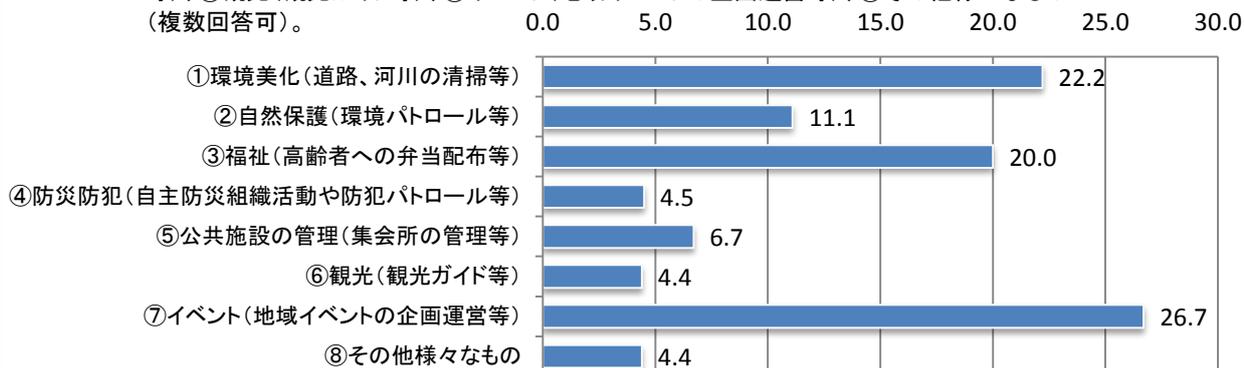
参加したことがある。と答えた方で、参加したことがある活動内容は、
①環境美化(道路、河川の清掃等)、②自然保護(環境パトロール等)、③福祉(高齢者への弁当配布等)、④防災防犯(自主防災組織活動や防犯パトロール等)、⑤公共施設の管理(集会所の管理等)、⑥観光(観光ガイド等)、⑦イベント(地域イベントの企画運営等)、⑧その他様々なもの(複数回答可)。



問5-6-4:◇参画と協働の推進◇ 住民自治推進事業

■ %

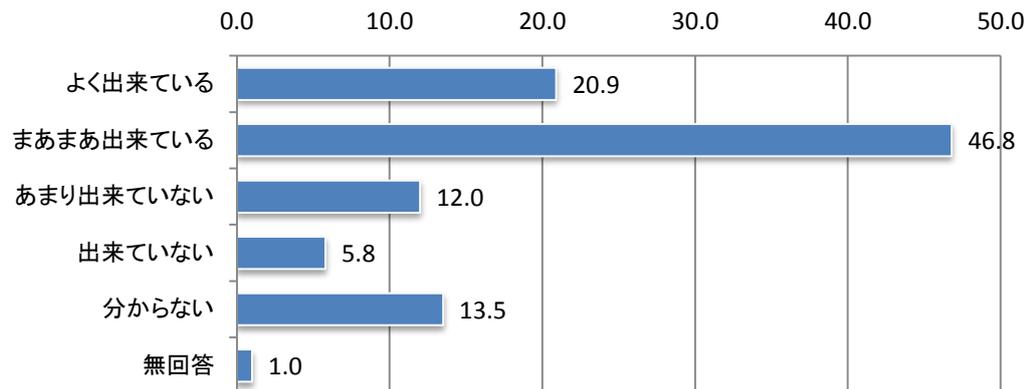
機会あれば参加したい。と答えた方で、今後、参加を希望される活動内容は
①環境美化(道路、河川の清掃等)、②自然保護(環境パトロール等)、③福祉(高齢者への弁当配布等)、④防災防犯(自主防災組織活動や防犯パトロール等)、⑤公共施設の管理(集会所の管理等)、⑥観光(観光ガイド等)、⑦イベント(地域イベントの企画運営等)、⑧その他様々なもの(複数回答可)。



問5-7:◇職員の接遇向上◇ 接遇の充実

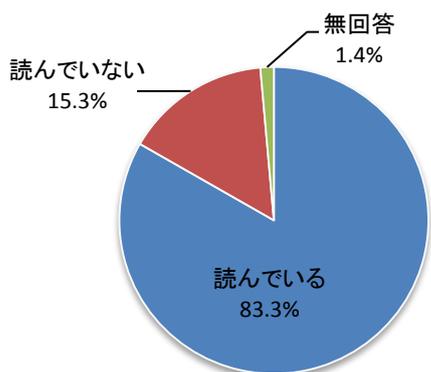
■ %

市職員は、市民の皆様と接する際に、あいさつや丁寧な対応が来ていると思いますか。

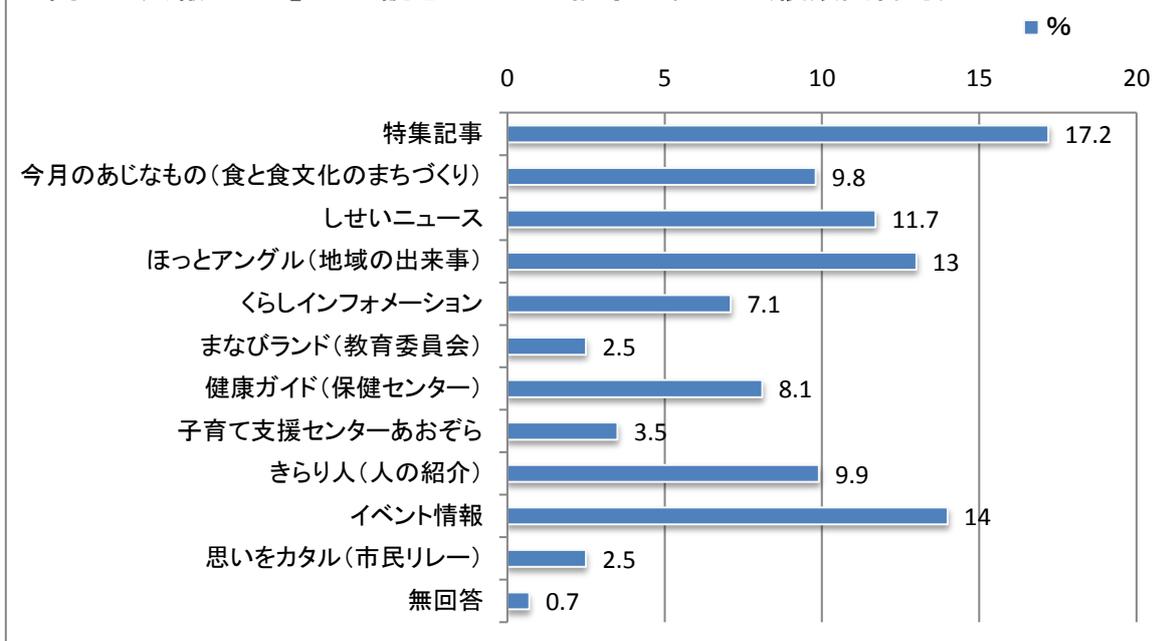


○「広報いよし」についての意識調査

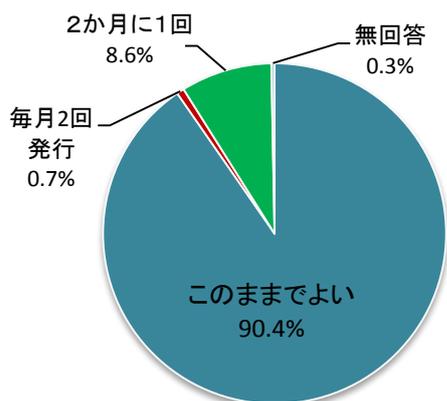
問1 「広報いよし」を読んでいますか？



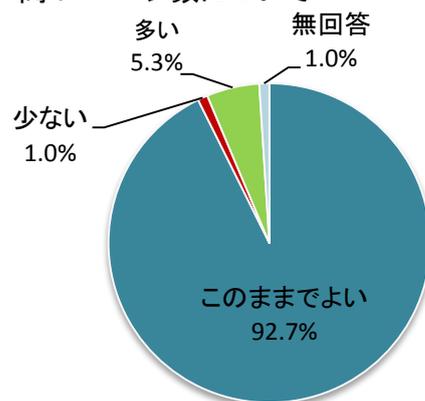
問2 「広報いよし」でよく読むのはどの記事ですか？(複数回答可)



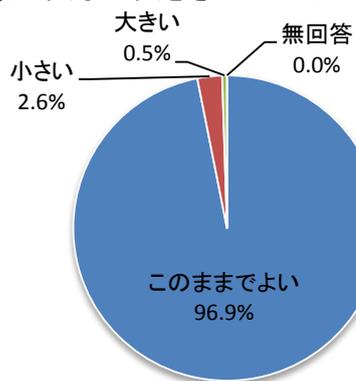
問3 発行回数について



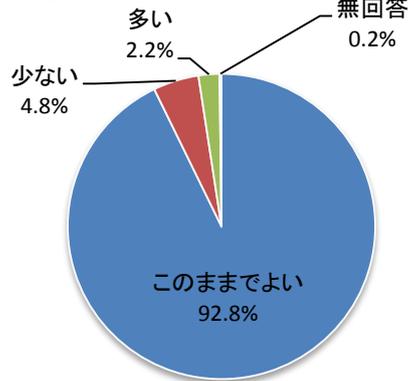
問4 ページ数について



問5 文字の大きさについて



問6 写真・イラストについて



問7 特集や連載で新たにどんな記事を読みたいですか？(複数回答可)

